

初めてご利用される方へ

ケアプランデータ連携システム スタートガイド

電子証明書インストール手順

令和7年6月
操作マニュアル 2025年6月16日版
連携クライアントアプリバージョン1.2.0対応



0 全体ステップ

電子証明書のインストールに際して、確認事項や対応事項があります。

スムーズにインストールができるよう、本資料に沿って、確認およびご対応をお願いいたします。

1 証明書発行用パスワードの確認

- 電子証明書をインストールする際の証明書発行用パスワード確認する

2 証明書発行履歴の確認

- 電子請求受付システムにログインし、介護保険証明書の発行履歴を確認する

3-1 (発行履歴がない場合)

- 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストールします
(申請に際して費用は発生しません)

3-2 (発行履歴がある場合)

- 介護保険証明書をインストールします
(このインストールにあたり証明書発行手数料は不要です)

1. 証明書発行用パスワードの確認

1 証明書発行用パスワードの確認

証明書発行用パスワードは、証明書のインストール時や証明書の発行申請の際に、必要となるパスワードで、国保連合会から通知される「電子請求登録結果に関するお知らせ」に記載されています。

[illegible]

電子請求登録時に国保連合会から
通知される書面に記載があります

※証明書発行用パスワードがわからない場合

「電子請求登録結果に関するお知らせ」を紛失し、証明書発行用パスワードがわからない場合、電子証明書の発行申請及びインストールを行うことができないため、証明書発行用パスワードを再発行する必要があります。手順は証明書の種類によって異なりますので、次ページ以降をご覧ください。

2 証明書発行履歴の確認

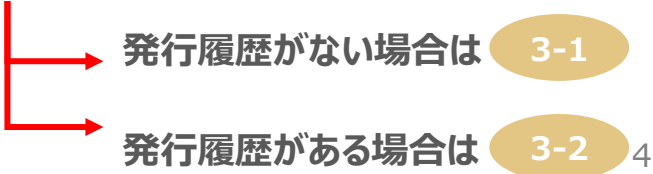
電子請求受付システムへログインし、介護保険証明書の発行履歴を確認してください。介護保険証明書をお持ちの方は、証明書をインストールいただき、お持ちでない方は、請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請をお願いいたします。

1 電子請求受付システムへログイン

ユーザIDはKJから始まる14桁の英数字です。ID・パスワードが不明の場合は、所轄の国保連へお問合せください

2 証明書タブをクリック

2 発行履歴を確認



3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (1/6)

電子請求受付システムへログインし、請求委任事業所用ケアプラン証明書の発行申請をお願いいたします。発行申請およびインストールの際に、証明書発行用パスワードが必要になりますので、お手元にご準備ください。

1 電子請求受付システムへログイン

ユーザIDはKJから始まる14桁の英数字になります。
パスワードが不明の場合は、所轄の国保連へお問合せください

2 請求委任事業所用ケアプラン証明書ををクリック

3 発行申請を選択し、次へボタンをクリック

3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (2/6)

証明書発行用パスワードを入力し、利用規約等の確認後、送信ボタンをクリックしてください。発行申請完了後、証明書発行がされるまで数日かかりますので、発行完了通知が届くまでお待ちください。通知が届きましたら次項の対応をお願いいたします。

4 証明書発行用パスワードの入力

証明書発行用パスワードが不明の場合は、P.14を確認ください

「証明書発行用パスワードとは？」をクリックし、再発行をお願いいたします。詳細な手順は P.14をご覧ください

5 利用規約を確認し、送信ボタンをクリック

6 発行申請完了

証明書の発行まで数日かかるため、発行完了通知が届くまでお待ちください。発行完了通知は、電子請求受付システムトップページ内のお知らせ欄に通知が届きます

なお、電子請求受付システムにメールアドレスを登録していると、証明書発行完了通知が発行されたことを、メールで受け取ることができます。

3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (3/6)

発行完了通知は、電子請求受付システムのトップページ内のお知らせ欄に届きます。

発行完了通知がありましたら、請求委任事業所ケアプラン証明書のタブをクリックし、ダウンロードに進みます。

7 トップページのお知らせ欄に発行完了通知を確認



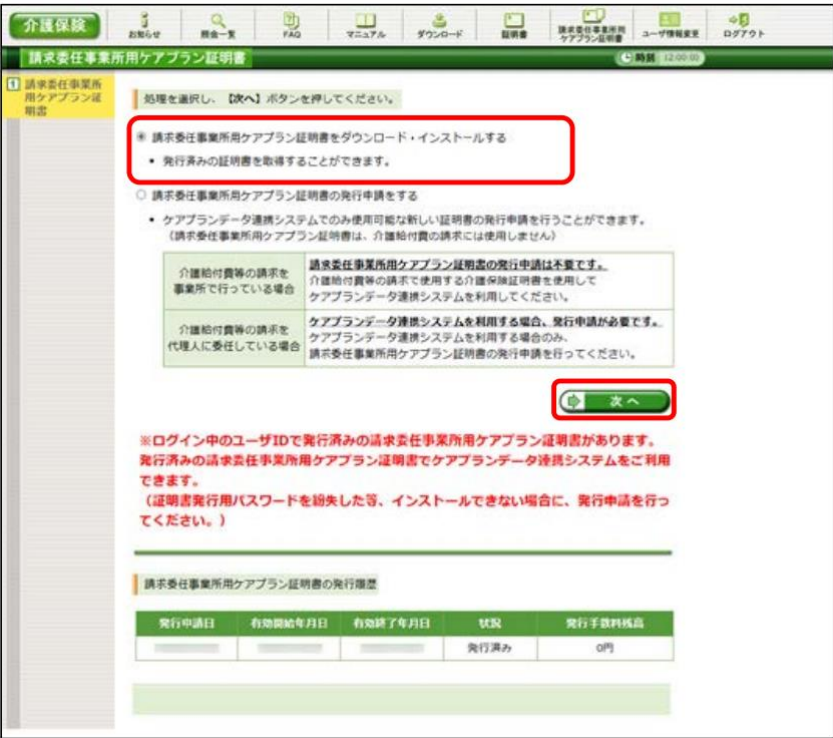
8 請求委任事業所ケアプラン証明書のタブをクリック



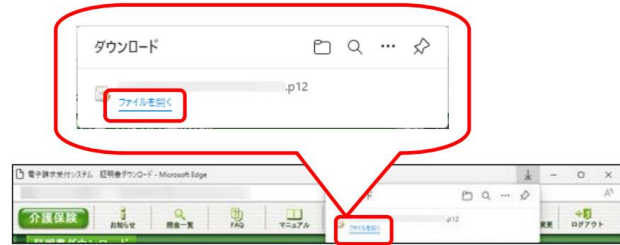
3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (4/6)

請求委任事業所用ケアプラン証明書のタブをクリック後、『証明書をダウンロード・インストール』を選択し、介護保険証明書のインストールをお願いいたします。インストールする際に、証明書発行用パスワードが必要になりますので、お手元にご準備ください。

9 証明書をダウンロード・インストールを選択



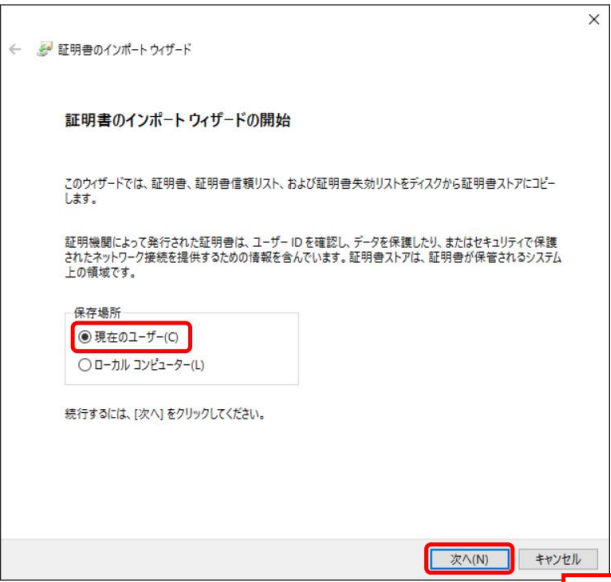
10 ダウンロードボタンをクリック



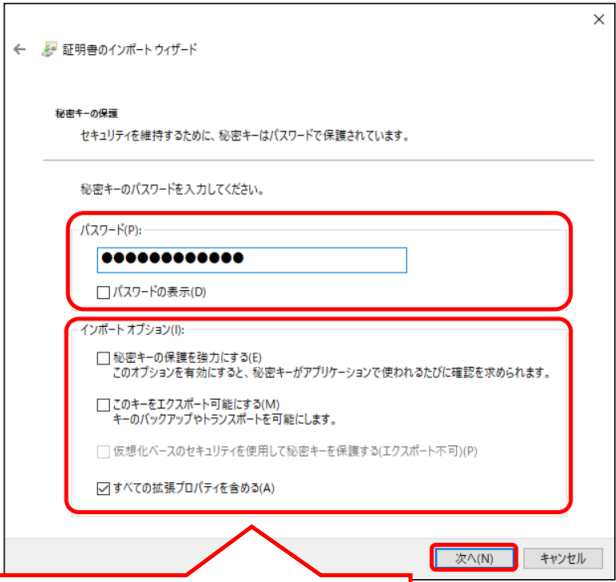
3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (5/6)

証明書のダウンロードボタンをクリック後は、下図の手順に沿ってご対応お願いいたします。手順12にて、証明書発行用パスワードが必要になりますので、お手元にご準備ください。

11 現在のユーザを選択

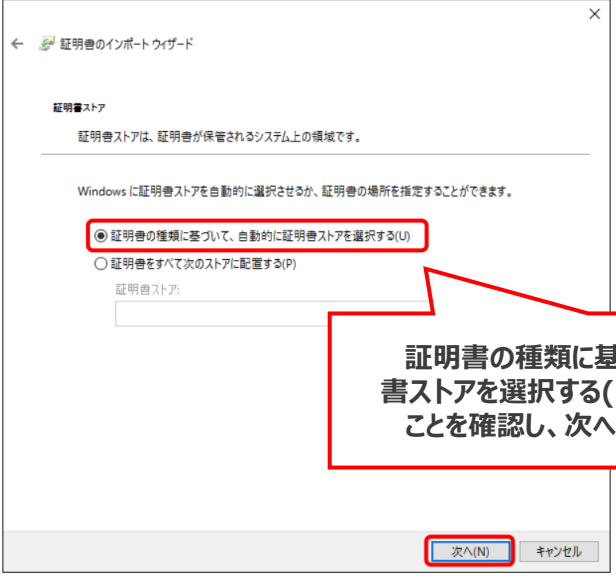


12 証明書発行用パスワードを入力



すべての拡張プロパティを含める(A)を除き、画面内のチェックがはずれていることを確認し次へボタンをクリックします

13 「自動的に証明書ストアを選択する」を選択

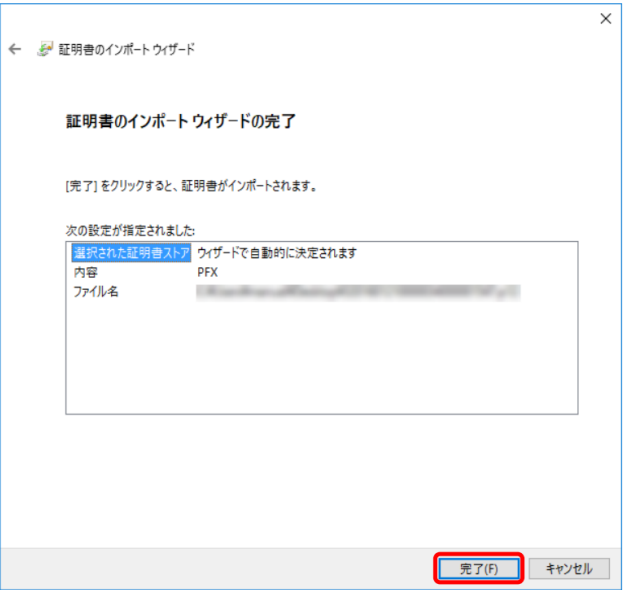


証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)にチェックがついていることを確認し、次へボタンをクリックします。

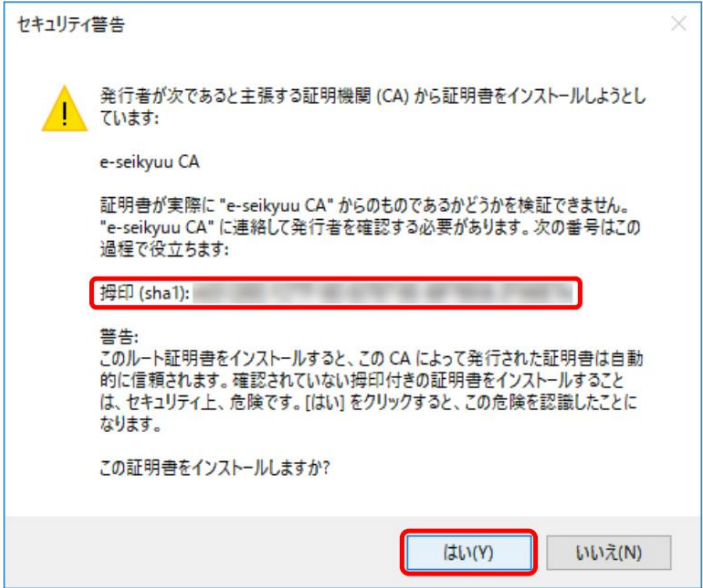
3-1 請求委任事業所用ケアプラン証明書の申請・インストール (6/6)

証明書のダウンロードボタンをクリック後は、下図の手順に沿ってご対応お願いいたします。正しく証明書がインストール完了すると、手順16のような画面が表示されます。

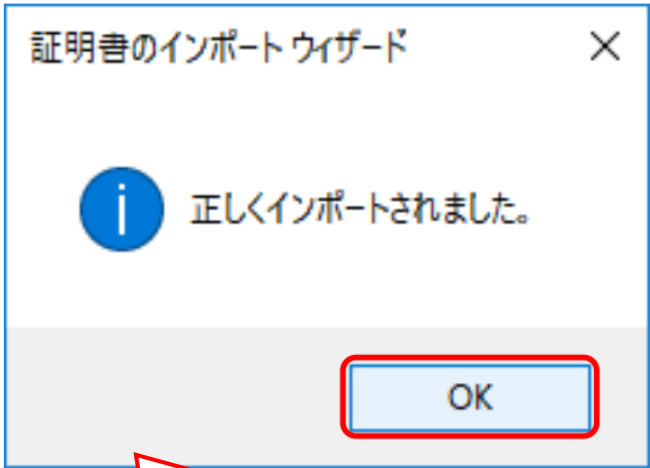
14 完了ボタンをクリック



15 セキュリティ警告が表示された場合「はい」をクリック



16 証明書インストール完了

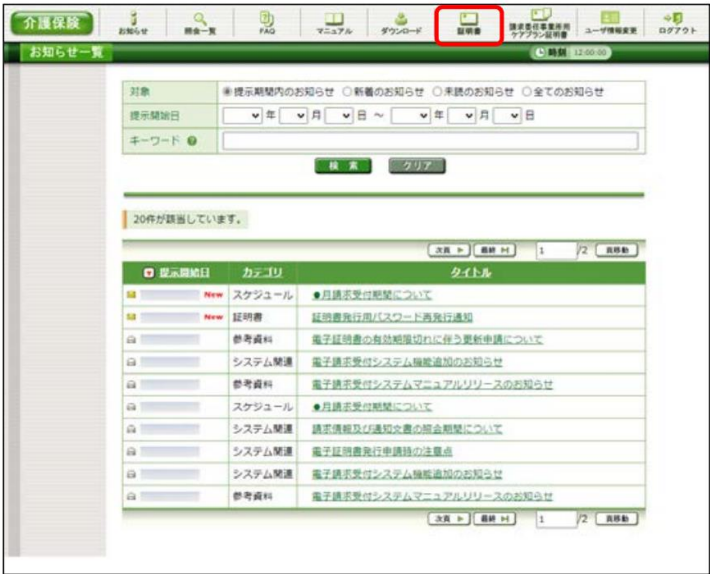


上図が表示されれば、証明書インストール完了です

3-2 介護保険証明書のインストール (1/3)

証明書タブから、『証明書をダウンロード・インストール』を選択し、介護保険証明書のインストールをお願いいたします。インストールする際に、証明書発行用パスワードが必要になりますので、お手元にご準備ください。

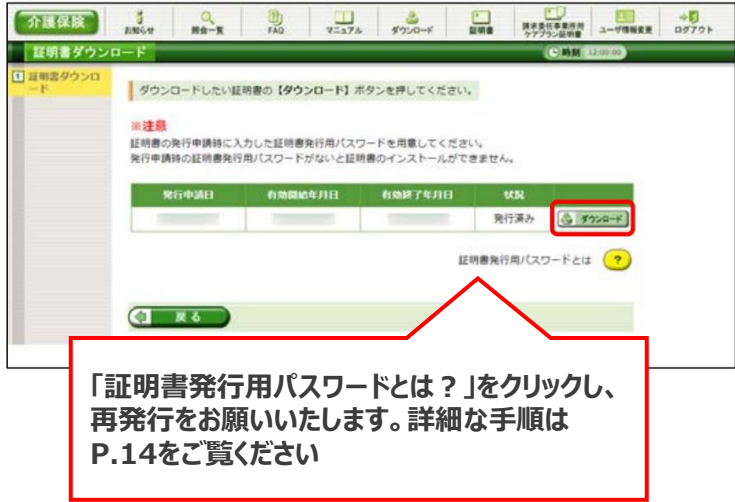
1 証明書タブをクリック



2 証明書をダウンロード・インストールを選択



3 ダウンロードボタンをクリック



3-2 介護保険証明書のインストール (2/3)

証明書のダウンロードボタンをクリック後は、下図の手順に沿ってご対応お願いいたします。手順 4 にて、証明書発行用パスワードが必要になりますので、お手元にご準備ください。

4 現在のユーザを選択

証明書のインポートウィザードの開始

このウィザードでは、証明書、証明書信頼リスト、および証明書失効リストをディスクから証明書ストアにコピーします。

証明機関によって発行された証明書は、ユーザー ID を確認し、データを保護したり、またはセキュリティで保護されたネットワーク接続を提供するための情報を含んでいます。証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

保存場所

☒ 現在のユーザー(U)

☐ ローカル コンピューター(L)

続行するには、[次へ] をクリックしてください。

次へ(N) キャンセル

5 証明書発行用パスワードを入力

秘密キーの保護

セキュリティを維持するために、秘密キーはパスワードで保護されています。

秘密キーのパスワードを入力してください。

パスワード(P):

☐ パスワードの表示(D)

インポート オプション(O):

☐ 秘密キーの保護を強力にする(E)
このオプションを有効にすると、秘密キーがアプリケーションで使われるたびに確認を求められます。

☐ このキーをエクスポート可能にする(M)
キーのバックアップやトランスポートを可能にします。

☐ 仮想化ベースのセキュリティを使用して秘密キーを保護する(エクスポート不可)(P)

☒ すべての拡張プロパティを含める(A)

次へ(N) キャンセル

6 「自動的に証明書ストアを選択する」を選択

証明書ストア

証明書ストアは、証明書が保管されるシステム上の領域です。

Windows に証明書ストアを自動的に選択させるか、証明書の場所を指定することができます。

☒ 証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)

☐ 証明書をすべて次のストアに配置する(P)

証明書ストア:

次へ(N) キャンセル

証明書の種類に基づいて、自動的に証明書ストアを選択する(U)にチェックがついていることを確認し、次へボタンをクリックします。

すべての拡張プロパティを含める(A)を除き、画面内のチェックがはずれていることを確認し次へボタンをクリックします

3-2 介護保険証明書のインストール (3/3)

証明書のダウンロードボタンをクリック後は、下図の手順に沿ってご対応をお願いいたします。正しく証明書がインストール完了すると、手順9のような画面が表示されます。

7

完了ボタンをクリック

証明書インポートウィザード

証明書インポートウィザードの完了

[完了]をクリックすると、証明書がインポートされます。

次の設定が指定されました:

選択された証明書ストア

ウィザードで自動的に決定されます

内容

PFX

ファイル名

完了(F)

キャンセル

8

セキュリティ警告が表示された場合「はい」をクリック

セキュリティ警告

!

発行者が次であると主張する証明機関 (CA) から証明書をインストールしようとしています:

e-seikyu CA

証明書が実際に "e-seikyu CA" からのものであるかどうかを検証できません。"e-seikyu CA" に連絡して発行者を確認する必要があります。次の番号はこの過程で役立ちます:

指印 (sha1):

警告:
このルート証明書をインストールすると、この CA によって発行された証明書は自動的に信頼されます。確認されていない指印付きの証明書をインストールすることは、セキュリティ上、危険です。[はい] をクリックすると、この危険を認識したことになります。

この証明書をインストールしますか?

はい(Y)

いいえ(N)

9

証明書インストール完了

証明書のインポートウィザード

i

正しくインポートされました。

OK

上図が表示されれば、証明書インストール完了です

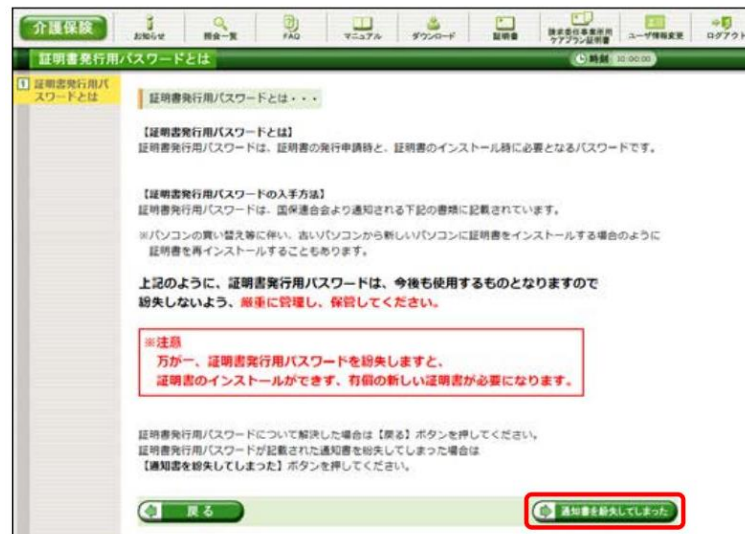
13

参考) 証明書発行用パスワードの再発行手順 (1/2)

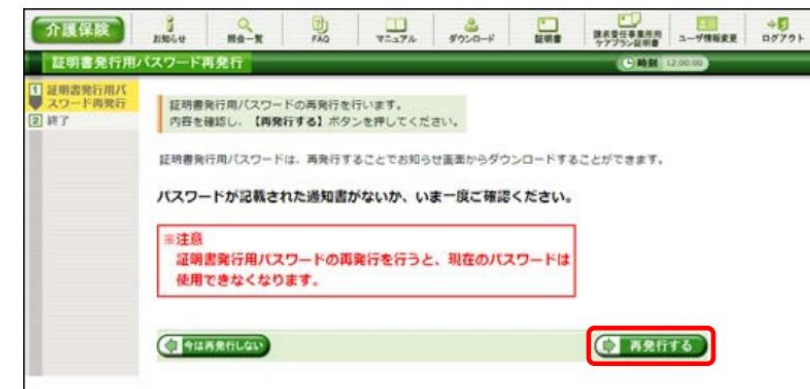
1 証明書発行用パスワードとは？をクリック



2 画面下部の「通知書を紛失してしまった」をクリック



3 再発行ボタンをクリック



※パスワード再発行時の注意事項

証明書発行用パスワードを再発行すると、それ以前のパスワードは無効となり、すでに発行済の電子証明書があっても、その証明書をインストールすることができなくなります。そのため、パスワードを失念した場合は、新しいパスワードを再発行したうえで、新たに電子証明書を申請する必要がありますので、ご注意ください。

参考) 証明書発行用パスワードの再発行手順 (2/2)

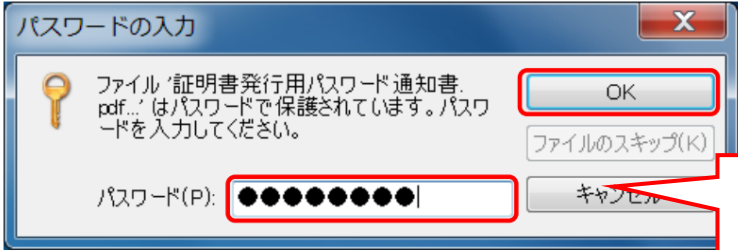
4 「お知らせ画面を開く」をクリック



5 添付ファイルをクリック



6



ファイルを開く際に求められるパスワードは
電子請求受付システムにログインする際のパスワードです

お問い合わせ

ケアプランデータ連携システム ヘルプデスクサポートサイト



0120-584-708

受付時間 9:00～17:00（土日祝日は除く）
[問い合わせフォーム](#)からも受け付けています

